

平成28年度 ご意見対応ご報告

菰窪りとるばんぷきんず

なんでもBOXやお手紙でいただいたご意見・ご要望に対して園だよりなどで対応をさせていただきました。

園で起きた事故の際の伝達について（お手紙で直接いただきました）

園で頭を打ったと伝達を受け、その夜気になる症状があったので受診をした。診察中質問をされたが、動転していたこともありあまり答えられなかった。もし頭を打ったりした場合、様子や経過などを書面にしてもらえないか。（抜粋）



（差出人の方には口頭で回答・および4月園だよりで回答）

園としては良いご提案をいただき、感謝致しました。その際受けた質問も書き添えてくださいましたので、そちらも参考にしながら、さっそく法人の看護師会で様式を検討致しました。そのようなことはあってはならないこととして注意をしておりますが、万が一の備えとして法人全体で準備致しました。

誕生学講座に関して

誕生学講座に関して園の活動の中に取り込むのはいかがなものか。生命倫理に関するの伝え方は、家庭ごとに考えがあるのではないか。有志対象の形で、親同伴で参加できるよう、土日祝日の開催にしてはどうか（抜粋）



（4月園だよりで回答）

園としては講師の方とお話し、HPでも確認をとり、また学校でも取り入れているプログラムということで、講師の方の申し出をお受け致しました。

また、当日のお話の内容は4月の園だよりでお知らせしようと考えておりました。講座の概要です。最初に小さな穴が開いているハート型の折り紙が配られ、その小さな穴が命の始まりだという説明からスタートしました。お腹の中での赤ちゃんの成長段階を絵パネルで見たり、骨盤模型と赤ちゃん人形を使い赤ちゃんが出てくる様子の説明があったり、出産の日の様子のDVDを観たりしました。また、プライベートゾーンとして体を見せたり触らせたりしないように・・・というお話もありました。講演の内容について、ご心配になるようなものではなかったことをご報告申し上げます。

ただ、せっかくご意見をいただきましたのに、なんでもBOXの確認もれが続いてしまい、ご意見が手元にきたのが誕生学終了後になってしまいました。いつでもご意見をお伝えくださいとお願いしておりましたのに、このような失態を犯してしまい、深くお詫び致します。二度とこのようなことがないように、なんでもBOXの確認を

徹底して参ります。

今回の件はすぐにお返事ができず申し訳ございませんでした。講演前にご不安を解消できなかったことを深く反省しております。また、実施する方法については、今後の参考にさせていただきます。園としましては、これからもよりよい保育ができるように努力をして参ります。貴重なご意見をいただき誠にありがとうございました。